

# 2022-2024年度ルールの取扱い（修改正点）の抜粋

(公財) 全国高体連バレーボール専門部審判委員会

## 1. チームリーダー (R5)

リベロは、チームキャプテンにもゲームキャプテンにもなれる。

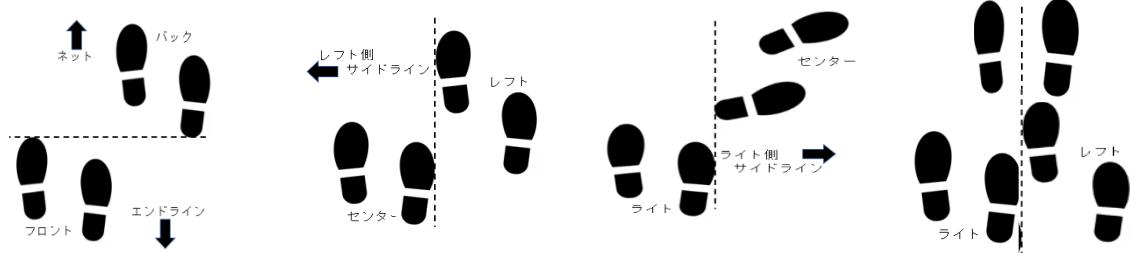
## 2. スターティングラインアップ (R7.3)

ラインアップシートが提出されたら(実際の運用では両チームのラインアップがスコアシートに記入し終えたら)、正規の選手交代をせずに、ラインアップを変更することはできない。ただし、スターティングラインアップの選手が試合前に負傷した場合は、監督がファーストレフェリーに申し出て、確認後変更することが可能である。(この変更は選手交代に含まれない。)

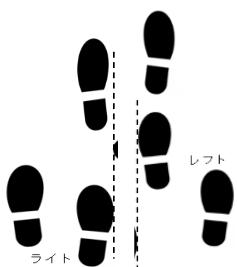
## 3. ポジションの反則 (R7.4.3)

前後・左右の関係で、両足が完全に入れ替わった状態が反則となる。

### 【反則ではない】



### 【反則となる】

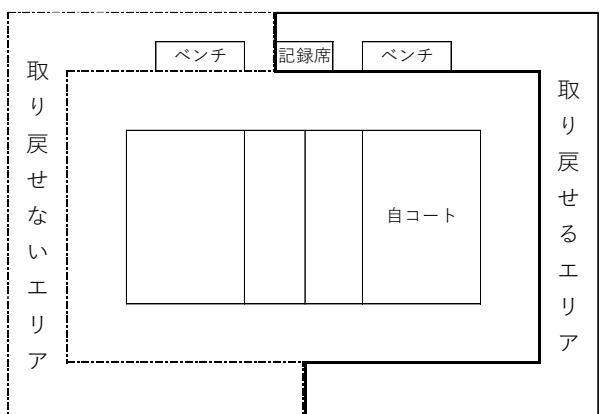


(左右・・・レフトとセンター、ライトとセンターの間には反則はないが、レフトとライトが完全に入れ替わっていれば反則となる。)

## 4. ボールをプレーすること (R9)

ボールは、自チーム側のフリーザーン外とその延長線上にあるスコアラーズテーブル上から取り戻してもよい。スコアラーズテーブルの後方は、自コートのフリーザーン外側と同様に取り戻すことができる。

相手チームについては、フリーザーン外側の垂直面より内側であれば、ボールを取り戻すことができる。



## 5. スクリーン (R 12. 5. 1~2)

サービスヒットとボールのコースの両方をボールがネット垂直面に到達するまで隠すことでスクリーンとなる。

サービスヒットまたはボールのコースがレシービングチームに見えるのであれば、スクリーンではない。

## 6. 相手空間内のブロック (R 14. 3)

### ブロックの反則 (R 14. 6. 1)

相手チームがアタックヒットを行う前に、ネットを越えてボールに接触することは許されない。

相手空間内で、相手のアタックヒットの前にブロッカーがボールに触れた場合は反則となる。

アタックヒットと同時にブロックの手がボールに触れても反則ではない。

## 7. 正規の試合中断 (R 15. 2. 4)

同じ中断中に要求を拒否された場合や、遅延行為に対する罰則を適用された場合は、その後に正規の試合中断（タイムアウトや選手交代）は認められない。（次のラリーが完了すれば認められる。）

## 8. 退場または失格での選手交代 (R 15. 8)

退場または失格となった選手には、直ちに正規の選手交代が行われなければならない。もしもこれができないときは、チームには例外的な選手交代をする権利がある。これもできない場合は、チームは不完全を宣告される。（例外的な選手交代は、通常の選手交代の回数に含まれない。）

## 9. 服装 (R 19. 2)

2人のリベロは他の選手と異なる色で、さらに、お互いに異なる色のユニフォームを着用することができる。

## その他

### ・ペナルティエリア (R 1. 4. 6)

廃止。(退場・失格となった選手、スタッフはチーム控室に行かなければならぬ)

※ チーム控室がない場合は競技場フロア内から出なければならない。

(例；通路、観客エリアなど)

### ・タイムアウト (R 15. 4)

テクニカルタイムアウトの条文が削除された。（＝テクニカルタイムアウトがなくなった。）